

【総合的な学習の時間・体育科・特別活動】

■ 地域の伝統文化を取り入れた傘踊り活動

★活動に関連する目指す子ども像



「地域の伝統を守り、受け継いでいく子ども」
「地域を知り、地域と学ぶ子ども」

□ 活動の概要



地域の伝統文化とその継承に力を注ぐ人々について問いを見だし、探究的な学習を通して、地域の伝統や文化と自分の生活とのつながりを見いだすことをねらいとして、第3～6学年の総合的な学習の時間に「地域を学ぶ活動」を位置付け、旧鳥取藩の土族の入植に始まる140年に及ぶ地域の発展の歴史や「傘踊り」を始めとする多様な文化、鳥取県とのつながりを活かした学習を展開しています。

□ 活動の具体

- ・「傘踊り体験」をきっかけとして、傘踊りの由来や歴史について問いを見だし、外部講師及び地域のボランティアと関わりながら探究する活動を行っています。
- ・「傘踊り」を中心に据えた、地域の文化を伝承する活動や鳥取県の学校との交流を通して、地域の伝統文化の保存・継承や、地域の特色と自分たちの生活とのつながりについて問いを見だし、探究する活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・総合的な学習の時間における地域や伝統文化について探究的に学ぶ過程では、外部講師の招聘による講話や、「しゃんしゃん傘」の寄贈など、人的・物的な体制を確保することにより、学習活動の充実が図られるよう工夫しています。
- ・地域の方々に向けての感謝会を企画し、探究的な学習の成果を発表したり、「傘踊り」を披露したりするなど、学校行事及び特別活動、体育科との関連を図った年間指導計画を立てています。